

# 町史編さんだより

第26回 ～『心げの宝』シリーズvol.13～

## 『松江藩とのかかわり、 言い伝えも残る。三谷地区』

地域の特徴や活動、行事、祭り、昔話、自慢などを紹介します。

三谷地区は、日野川右岸に並行して走る国道181号からJR伯備線の低い鉄橋下をくぐり、宝仏山北西の急斜面に家屋が並ぶ三谷1区自治会と根雨6区の北東に隣接する三谷2区自治会があります。

三谷1区は、国道のそばですが、集落内の道幅が狭く、出入りが不便であったため、平成元年に根雨から集落の山手側を結ぶ林道が整備され、交通の便が改善されました。また集落内は急な坂道で、冬には凍結して危険なことから、住民みんなで協力し、古い毛布を道路に敷き、水を流して、滑らないようにするなど、知恵を出し助け合って暮らしています。

三谷2区は、参勤交代で

舟場から日野川を渡り根雨に向かう宿場町への入り口にあたり、二軒茶屋の地名が残っています。当時は、民家がなく茶屋だけがあつたといひます。

### 周辺の集落に先駆け 瓦屋根に

集落の上から見ると、見晴らしの良い瓦屋根の家が続きます。昔は、かやぶきの屋根でしたが、大正時代に大きな火災に見舞われ、その後、瓦講で順番に火災に強い瓦屋根にしたといひます。当時、周辺の集落では、かやぶきの家が多く見られましたが、三谷はいち早く全戸が瓦になりました。

集落の入り口(国道側)の左側に三谷権太夫ごんたゆうの墓と伝えられる高さ2mの自然



▲日野町で最後の牛による耕うん作業  
(昭和50年)



▲三谷の伝統行事「へいはぎ祭り」は、  
住民が集まって幣を作り、神様に供える

石と五輪塔・宝篋印塔ほうきょういんとうがあります。これは、参勤交代の途中、当地で没した出雲松江藩士、あるいは当地の砦の主などの伝承があり、地名の由来といわれています。

毎年11月末ごろには、地区の住民が寄り合つて「へいはぎ祭り」を続けています。当日は皆で竹製の小さな御幣ごへいを100本以上作り、神事後、地区のあちこちにある神様に供えています。三谷権太夫の祠には五色の御幣を一本供えるならわしになつています。

### 豊富な水と 災害に強い立地

昔の暮らし向きを聞くと、米と牛、山で生計を立てていたといひます。当時、根

雨のまちは、山すその出雲街道沿いに民家が連なる以外は、ほとんどが水田で、主に三谷の住民が米を作っていました。また、昭和30年代まで、牛は全戸2頭ずつ飼われていたとのこと。餌にする草刈は、宝仏山中腹の「大平(おおなる)」まで上がったといひます。

不思議なのは、急斜面で土地も狭く、水田からも遠かったこの山の中になぜ昔の人が住み着いたかです。まず、宝仏山のふもとで水が豊富なことがあげられます。また、谷間にあつて大きな風が吹かず、花こう岩質で地盤が固いため地震にも強いなど、災害に強い土地であるといひます。鳥取県西部地震でも大きな被害はありませんでした。

自然豊かで景色も良い三谷の坂は、普段の生活の中で自然に足腰が鍛えられ、健康坂といわれています。昭和35年に20世帯、99人いた住民は、平成27年には12世帯、45人に減つてしまいました。駅にも近く、住みやすいことから、3世代が同居する世帯が多いのも自慢の一つです。

(松本利秋・松田暢子) 政治・行政・教育小委員会

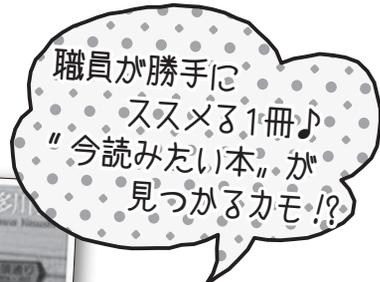
# 読んでみたらんかな～

## 『「また、必ず会おう」と誰もが言った』

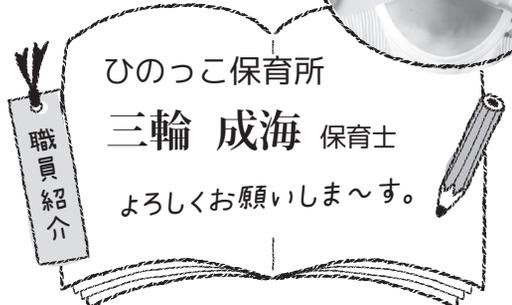
喜多川 泰 著 / サンマーク出版

熊本に住む主人公の高校生がある嘘をきっかけに一人でディズニーランドへ行くことになりました。ところがその帰り、最終便の飛行機に乗り損ねてしまいます。所持金もなく途方に暮れていたところに、空港で働く売店員“昌美”に声をかけられました。親切にも泊めてもらい、昌美から「居候としての心構え」を教えられます。また、「人間として大きくなるチャンスだから」と自力で熊本まで帰ることを勧められ、主人公の、さまざまな人に出会いながら自分の考えや人生について向き合う旅が始まります。

私はこの本を学生時代に読みましたが、自分のこれまでの出会いや考え方について振り返るきっかけとなりました。主人公の会う様々な人の考え方や言葉がどれも印象的で心動かされたことを覚えています。人とのつながり、感謝の気持ちを大切にしていきたいと思える一冊です。特に学生さんにお勧めですので、機会があればぜひ、読んでみてください。



この本を紹介してくれたのは...



## 教育委員会からのお知らせ

7月2日に教育委員会を開き、次の案件などについて協議されました。

- ・報告事項として
  - ▼教育委員の異動について
  - ▼平成30年第5回日野町議定例会について
  - ▼第41回中国山地日野鶴の池マラソン大会について
  - ・議事として
  - ※以下の項目について提案があり、承認されました。
  - ▼日野町社会教育委員の委嘱について
  - ▼日野町公民館運営審議会委員の委嘱について
  - ▼日野町文化センター運営委員の委嘱について
  - ▼CSディレクターの委嘱辞退について
  - ▼英語活動助手の委嘱について
  - ▼平成30年7月1日付人事異動などについて
  - ・協議事項として
  - ▼日野町いじめ防止基本方針の改定について協議、決定されました。
  - ・その他
  - ▼ブロック塀調査結果、中学校の標準学力調査結果などについて、報告がありました。
- 《次回の予定》
- ▼次回定例教育委員会  
日時：7月31日（火）午前9時  
場所：役場第1会議室
  - ▼第2回総合教育会議  
日時：7月31日（火）午前10時  
場所：役場大会議室
- ※会議は公開していません。お気軽にお出かけください。

## 新しい教育委員を紹介します。

### 飯田頼昭さんが就任

生田進委員の辞任に伴い、6月22日付で教育委員に飯田頼昭さんが就任しました。



飯田頼昭（根雨）

任期：平成30年6月22日  
～平成33年7月7日